

事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 市営住宅整備事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	建築住宅課
	項	05	住宅費			
	目	01	住宅管理費		連絡先	0594-24-1217
	細目	004	市営住宅整備費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
公営住宅		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
住宅の計画的・効率的な整備を行う。 ・平成26年度事業(芳ヶ崎住宅7号棟9戸、築地町住宅(公営)2棟6戸において防水、外壁改修工事等を実施。)		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
住宅を長期的に良好な状態で使用できるように改修・改善工事を施工し、住宅の機能、景観及び住環境を向上させる。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初	
対象指標	公営住宅管理戸数	戸	964	964	964	964	
活動指標	公営住宅ストック総合活用計画(公営住宅等長寿命化計画)に基づく当年度実施整備戸数	戸	12	18	15	8	
	公営住宅整備実施累計戸数(平成18年度以降累計)	戸	94	112	127	135	
成果指標	公営住宅の改修整備率	目標値	9.8	11.6	13.2	14.0	
		実績値	9.8	11.6	13.2		
投入コスト	事業費計			16,487	22,067	34,074	18,355
	財源内訳	国支出金	千円	4,690	5,956	13,972	4,641
		県支出金					0
		地方債		4,600	6,800	0	0
		その他				20,102	13,714
		一般財源		7,197	9,311		0
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.58	0.38	0.59		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある(向上)
- 維持
- なし(低下)

住宅の機能を維持するために計画的に改修を進め住宅の長寿命化を図る。